

平成30年7月豪雨で被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。

第34回国際農業機械展

in 帯広



7月12日からの5日間、帯広市の北愛国交流広場にて「第34回国際農業機械展in帯広」が開催されました。この展示会は、日本一の大規模農業が営まれる十勝農業の魅力の世界に発信するとともに、最先端技術や最新鋭の農業機械を紹介する大展示会で、4年に一度開催されます。今回5日間で20万人を超える方々が来場されました。

サタケは、高耐久性を実現した大規模生産者向け乾燥機・籾摺機の新ブランド「SAXES」シリーズを出展したほか、雑穀や加工食品などに幅広く対応する多用途シュート式光選別機「ピカ選α（アルファ）」の実演も行いました。

「パネルデザインが今風でかっこよくなっている」「重厚感があって見た感じで頑丈さが伝わってくる」「頻繁に交換が必要な部品の耐久力が強化された点に関心がある」など、新ブランド「SAXES」の製品に対し関心を寄せていただきました。

猛暑による籾への影響と乾燥・調製作業の注意点

今年の夏は猛暑となりました。長期予報によると向こう3か月も、平年並みか平年より気温の高い確立がやや高いとされており、収穫する籾にも影響の出る恐れがあります。次の点に注意して乾燥・調製作業を行っていただきますようお願いいたします。

乾燥作業

乾燥作業時の注意点

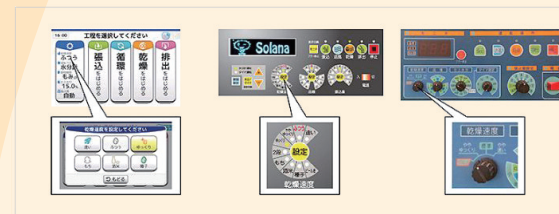
高温により登熟期間が短縮され、刈り遅れると胴割米が発生しやすくなりますので、適期に刈り取りをしてください。気温が高い場合、生籾をコンバイン袋等に入れたまま放置すると変質する恐れがありますので、収穫から4時間以内に乾燥機に張り込み、通風あるいは乾燥を行ってください。

乾燥前に籾の状態を確認し、圃場胴割が発生している場合は乾燥速度を下表のように設定し、低い温度でゆっくり乾燥してください。また、乾燥後の水分値が1%程度下がる傾向があるため、乾燥機の仕上水分設定を0.5～1.0%高めに設定してください。

乾燥機型式	乾燥速度設定
SAXESシリーズ	ゆっくり
SDR-SPシリーズ	ゆっくり
SDR-MPシリーズ	ゆっくり
SDR-CP/LPシリーズ	ゆっくり
SDR-SEZシリーズ	ゆっくり
SDR-ME/LEシリーズ	ゆっくり
GDR-VZ/SZ/MZシリーズ	グルメ



乾燥機の乾燥速度設定例（詳細は各製品の取扱説明書をご参照ください）



乾燥しすぎて14.0%以下の過乾燥になると、胴割米がさらに増加します。毎年初回の乾燥作業時、または品種が変わった場合は過乾燥を防止するため、希望の仕上水分よりも0.5～1.0%高く設定して乾燥を行ってください。乾燥終了後、排出する前に手持ちの水分計で籾水分を確認し、その結果により、2回目以降の仕上水分を設定してください。

籾摺作業

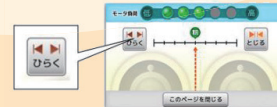
籾摺作業時の注意点

【ロールすきま調整について】

砕米の発生を防ぐため、籾摺時のロールすきまは通常より1～2目盛り程度広めに調整してください。

NRZ ロール制御自動タイプ

モータを始動し、ロールすきま初期設定が終わったら「ひらく」ボタンを押し、ロールすきまを開きます。



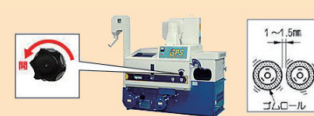
NPS ロール制御自動タイプ

モータを始動し、ロールすきま初期設定が終わったら「開」ボタンを押し、ロールすきまを開きます。



ロール制御手動タイプ

ロールが接触するまでロール調整ハンドルを「閉」方向に回転させます。接触した後、「開」方向に1～1.5回転させます。籾摺開始後、仕上玄米に砕米が発生していないか確認してください。

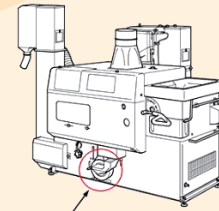


【異物の混入について】

木片や石が混入していると、返り籾スロワの部品が破損しますので、大きな異物はできるだけ取り除いて籾摺を行ってください。異物が多量に循環した状態で運転を続けると、スロワの羽根とスロワケースの間に異物が挟まり、スロワの羽根が変形し詰まりの原因となります。念のため、スロワの羽根の予備部品を用意しておくことをお勧めします。



異物(木くず、石など)



「ピカ選」選別作業

農水省「平成30年度病害虫発生予報第5号（水稻特集）」によると、2018年は一部地域において斑点米カメムシ類等の病害虫の発生が多い傾向と発表されています。このような着色粒（斑点米※）や乳白・シラタが多いときは、粒の大きさに左右されない「ピカ選」が選別に威力を発揮します。※斑点米…カメムシが水稻籾を加害することにより、褐色の斑点が表れた米



「ピカ選」選別作業時の注意点

原料中に青未熟・乳白・シラタが多い場合、感度を上げすぎるとエジェクタの異常噴射やエア圧低下を引き起こしやすくなります。そのような場合、以下の点に注意して作業を行ってください。

青未熟選別時

最初は感度を-10に設定し、選別状況を確認しながら徐々に感度を上げてください。（画面はピカ選スマート）



乳白・シラタ選別時

最初は感度を-10に設定し、選別状況を確認しながら徐々に感度を上げてください。（画面はピカ選スマート）



（※1）乳白・シラタ感度をONにすると初感度表示が消えますが、故障ではありません。
（※2）乳白・シラタ感度は、運転中にOFFからON、またはONからOFFに切り替えることはできません。

【注意】1秒あたりの噴射回数が一定の値を超えると、警告表示が出ます。その場合、感度を下げる、投入量を下げるなどして、噴射回数が下がるよう調整してください。



※農業機械（乾燥調製機械）に関するお問合せは、サタケ調製機事業本部（TEL.082-420-8541）まで。

全仏女子ダブルスで 穂積・二宮ペアが準優勝!!

5月27日から開催されたテニス4大会のひとつ、ローラン・ギャロストーナメント(全仏オープン)にて、サタケが支援する二宮真琴選手が穂積絵莉選手とのペアで女子ダブルスに出場し、見事準優勝!日本人同士ペアの準優勝は、史上初の快挙です。試合後、二宮選手は「1回戦から良いプレーができ、シードペアに勝てたことはとても自信になりました!決勝戦ではあまり良いプレーができず悔しいですが、グランド



スラムのセンターコートに立てたことは嬉しくて幸せでした。皆さんにもたくさん応援してもらい嬉しかったです!ありがとうございました!とのメッセージをくれました。



↑
CM動画は
こちらの
QRコード
からご覧
になれます

6月4日、サタケのテレビCM2本が広島広告協会より「広島広告企画制作賞電波部門 テレビCM15秒の部」の「金賞」を受賞しました。今回受賞した作品は「チャレンジサタケ ダイアモンド篇」と「チャレンジサタケ 枝豆篇」。選評では「社風であるチャレンジ精神や、機械メーカーらしい面白いものをつくるサタケらしさをユニークに表現している」と紹介されました。

サタケのテレビCMが 広島広告企画制作賞で金賞



ルの選別を
実演しまし
た。あわせ
て、家電リ
サイクルや
樹脂バン
パリのサイ
クルのため
のシステム
の提案も行
いました。

2018NEW環境展に出展
2018NEW環境展が5月22日から4日間、東京ビッグサイトで開催されました。サタケは多用途シورت式光選別機「ピ力選PLUS」にて、粉碎したPETボトルの選別を
実演しまし
た。あわせ
て、家電リ
サイクルや
樹脂バン
パリのサイ
クルのため
のシステム
の提案も行
いました。

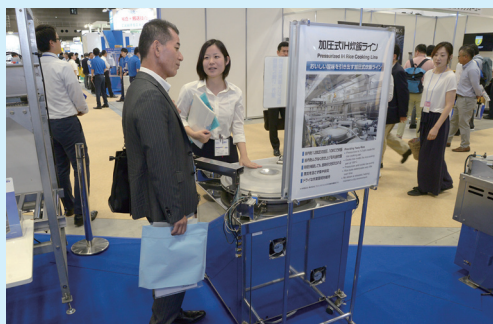
FOOMA JAPAN 2018に出展



日食工・1日広報委員長を務めた、元・シンクロナイズドスミシング日本代表の青木愛さん



ヘンリー・サイモンブランドの製粉機器



加圧式IH炊飯機のメリットをご説明



「BELTUZA XeNO」ではショートパスタの選別を実演

お客様インタビュー

宮城県 加美町
青木 拓也 さん



近隣農家から
農地の引継ぎ
や作業受託を
担い手として
間、地域営農の
担い手として
担い手として
担い手として



宮城県の西北部に位置する宮城県加美町は、奥羽山脈を源とする清流・鳴瀬川が潤す肥沃な土壌と、豊かな自然を活かした米・野菜作りと畜産が盛んな地域です。今回インタビューした青木拓也さんは、この加美町で先代から引き継いだ農地を拡大し、担い手農家として地域営農の継続に尽力。所有するミニライスセンタールでは、近隣農家から乾燥調製作業の受託も行っています。

「SAXES」シリーズとの出会いは今年3月。農協の機械センターにて紹介を受けたのがきっかけでした。「従来の粉摺機には感じたことのない高級感と現代風なデザインに目を引かれました」。プレイヤーではドライブが趣味の青木さん。自動車と同じく、農業機械の選定にもデザインを重視。SAXESシリーズには大変満足しています。

購入の決め手となったのは耐久性が向上した点だと言います。「この10年間、地域営農の担い手として近隣農家から農地の引継ぎや作業受託を

宮城県の西北部に位置する宮城県加美町は、奥羽山脈を源とする清流・鳴瀬川が潤す肥沃な土壌と、豊かな自然を活かした米・野菜作りと畜産が盛んな地域です。今回インタビューした青木拓也さんは、この加美町で先代から引き継いだ農地を拡大し、担い手農家として地域営農の継続に尽力。所有するミニライスセンタールでは、近隣農家から乾燥調製作業の受託も行っています。



担当セールスの声

加美よつば農業協同組合
伊藤 敏信 課長

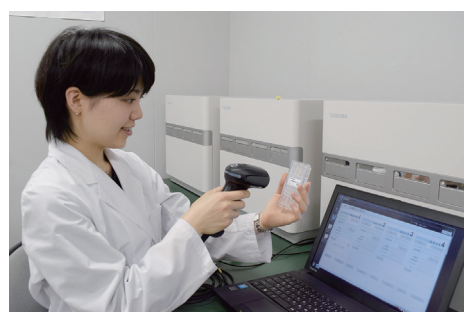


「SAXESシリーズはカラーリング・デザインともに一新され、良い意味で目を引く製品。多くのお客様に興味を持っていただいております。今この地域では、農家の集約が急速に進んでおり、今後求められるのは耐久性の高い業務用製品です。そういった地域の需要に即した点をアピールしていきたいです」。

さらに、「光選別機についても、SAXESブランドの高性能・高耐久モデルの開発を期待しています」とラインアップ充実への期待の言葉もいただきました。



さらに
DNA品種鑑定分析サービスの鑑定対象へ、新たに16品種(うるち米13品種、もち米2品種、飼料米1品種)が追加されました。



サタケ穀物分析センターでは、このたび、各種分析サービスを一括して提供しました。このうち、放射性物質(放射性セシウム)の含量を測定する分析サービスは、基準値を超える米の流通の防止に有用で、6月27日より受託を開始しました。また7月1日より、残留農薬や重金属、DNA品種鑑定、食味など米品質に関する総合的な分析に加え改善提案も行う「メドック」を開始しました。精米加工業者やJA、担い手農家などを対象に、米づくりの高品質・高付加価値化に寄与すべく、パッケージ化しました。



「メドック」など 分析サービスをさらに拡充

5月1日、精米工場および乾燥調製施設向けとして処理量毎時5トンの新型石抜機を発売しました。自動残粒排出機能の装備によりロットの切り替えが迅速に行え、精米工場等における多品種少量生産にも対応します。また、異常検知用振動センサ付きのタイプもラインアップしています。



精米工場・乾燥調製施設向け 新型石抜機を発売



6月1日、非常食やアウトドア、海外旅行の携行食として人気のマジックライスシリーズに、アレルギー特定原材料等27品目を使用していない「根菜ご飯」と、赤ピーマンの香りが魚介の旨みと絶妙にマッチする「パエリア風ご飯」が新登場しました。

マジックライス「根菜ご飯」と パエリア風ご飯」が新登場